

◆シンポジウム開催のご報告◆

「私たちと親世代の生活をICTで豊かに～ニューノーマル時代のコミュニケーション～」をテーマにした当財団主催シンポジウムを2022年1月28日18時30分から2月10日までオンライン(YouTube)配信し、259名の方に視聴申込みをいただきました。登壇者は以下の通りです。なお、このシンポジウムの内容は「ダイヤモンド2022年盛夏号」(6月下旬発行予定)に掲載する予定です。

- ①基調講演：塩谷竜之介氏(千葉大学予防医学センター特任研究員)
- ②パネルディスカッション
[パネリスト]
・片山嗣規氏・橋本みどり氏(なかの生涯学習大学 つなげるサポーター・チームICT)
・竹上恭子氏(東京都三鷹市井の頭一丁目町会会長)
・濱田 築氏(明治安田生命調査部調査G課長)
[コーディネーター]澤岡主任研究員

◆学会発表◆

(*は、財団研究員)

第16回日本応用老年学会大会(2021/11/6-11/7：オンライン開催)

- ①澤岡詩野*・渡邊大輔・中島民恵子・松岡洋子・大上真一「新型コロナウイルス流行と都市部高齢男性の社会生活：交流や社会活動の手段としてのインターネットの位置づけ」
・都市部の企業退職した高齢男性を対象に、社会生活のなかでのインターネットの位置づけを検討した。コロナ禍の生活が続くなかで単に補助的な交流手段としてではなく、交流の相手や内容に応じた「取捨選択」ともいえる行動がみられた。
- ②安順姫*・新野直明*・芳賀博*・岩田明子*「軽度要介護高齢者における精神的健康増進プログラムの試み：デイサービス利用者を対象にして」
・ポジティブ心理学的介入を取り入れたプログラムを実施した結果、軽度要介護高齢者の抑うつ状態、不眠そのものを改善するには至らなかったが、精神的健康に関する日常生活自立度の改善に寄与する可能性が示唆された。
- ③中村桃美*・森下久美*・石橋智昭*・本橋昇・姉崎猛「ホワイトカラー出身のシルバー人材センター会員における就業マッチングと退会」
・ホワイトカラー出身男性では就業マッチングが退会につながることはないが、女性ではホワイトカラー職以外に就業した会員の退会率が相対的に高かった。女性会員の身体的負担に配慮した仕事内容の見直しが求められる。
- ④森下久美*・松山玲子・姉崎猛・中村桃美*・石橋智昭*「シルバー人材センターにおける重篤事故の再発防止策：10年間の報告書の分析から」

・就業中の事故273事例の分析の結果、再発防止策は、個人レベルでの基本的な安全行動の順守に重点が置かれていた。健康管理の具体策は限りがあるものの、センター以外との連携により充実が図れる可能性が示唆された。

第80回日本公衆衛生学会総会(2021/12/21-23：オンラインと対面のハイブリッド開催)

- ①石橋智昭*「無理なく安全に働ける高齢者就労の環境づくり」(シンポジウムNo.21)
・75歳以上の労働者の過半数は、非雇用型の就労であり、その健康確保が高齢者自身の自助努力に依っている問題点を指摘し、それを支援する客観的な健康指標と活用方法の開発が急務であることを提言した。
- ②石橋智昭*・廣岡佳代*・二宮彩子*「要介護認定をアウトカム指標とした短期集中予防サービスの効果検証」
・理学療法士等による短期集中予防サービスには要介護認定の発生を遅延させる効果があることを首都圏A市の総合事業利用者570人の追跡から明らかにした。ただし、その効果は80歳以上では抑制される傾向がある。
- ③森下久美*・中村桃美*・石橋智昭*「シルバー人材センターにおける就業のプレフレイル改善効果：2年間の追跡調査」
・プレフレイルの改善は、認知機能リスク該当者で図られにくい傾向があるが、それを考慮した上でも「センターでの定期的(週1回程度)な就業」が一定の効果を持つ可能性が示唆された。

◆論文発表◆

安順姫：

安順姫*・芳賀博*・新野直明*・森田彩子*・岩田明子*：「地域在住高齢者におけるポジティブ心理学的介入を取り入れたうつ予防プログラムの効果」日本保健福祉学会誌 第28巻1号

◆書籍執筆など◆

澤岡詩野(分担執筆)

・『横浜の市民活動と地域自治(まちづくりブックレット)』(石井大朗編著、吉原明香・山田美智子・澤岡詩野・淵元初姫著)東信堂(2021/12/27発売)「第3章 住民「自ら」が叶える七〇歳からの夢の住まい方」

◆講演など◆

石橋智昭：

- ①「シルバー人材センター事業に役立つ老年学のすすめ」公益社団法人日野市シルバー人材センター・役員研修会(12/10、於：日野市勤労青年会館)
- ②「会員の健康管理と安全就業」埼玉県シルバー人材センター連合主催・安全就業推進大会(12/15、オンライ

ン)

- ③「シルバー事業に役立つ“老年学”のススメ」公益社団法人神奈川県シルバー人材センター連合会・シルバー人材センター役員等交流研修会(1/28、オンライン)

澤岡詩野：

- ①「10年後の地域をイメージしながらオンライン活用の『タネをまく』」横浜市保土ヶ谷区地域交流コーディネーター研修(10/13、於：保土ヶ谷区社協)
- ②「5年後の地域をイメージしながら改めて『活動』の意味を考える」柏市生活支援コーディネーター研修(10/13、オンライン)
- ③「コロナ禍でみてきたゆるやかにつながる方法とは」横浜市都筑区生活支援に関わる地域ネットワーク構築支援事業講演会(10/1、於：北山田地区センター)
- ④「担い手不足解消のポイント 人材育成のためのヒント 活動を長く続けていくためのコツ」都筑区生活支援ボランティアグループ向け交流会(10/18、於：加賀原地域ケアプラザ)
- ⑤「ゆるっとつながる明日へのタネマキ『あれこれ』」長野長寿社会開発センター主催シニアフェスタ(10/22、オンライン)
- ⑥「みんなの老後の為の人生100年計画」下瀬谷地域ケアプラザ主催講座(10/29、於：下瀬谷地域ケアプラザ(横浜市))
- ⑦「コロナ禍でみてきた ゆるやかにつながる方法とは」江東区地域福祉フォーラム(10/29、於：江東区文化センター)
- ⑧「年賀状からつながりをプロデュース～人生100年時代の終活」磯子区市民の意思決定支援事業講座(11/13、於：磯子区役所)
- ⑨「自分にできる小さな事からはじめる活動のススメ～人生を楽しく、豊かに～」シニアサポートセンターさいたまやすらぎの里・春岡地区社協共催のボランティア講座(11/18、於：春岡公民館(さいたま市))
- ⑩「これからのボランティア活動を考えよう!第二弾：つたえて、つながるボランティア」鶴見区社会福祉協議会主催ボランティア講座講演(11/19、オンライン)
- ⑪「社会的健康」を高めるためのタネマキとは?～今からできることを考えよう～」川崎市高津区地域みまもり支援センター講座(11/20、於：富士通ゼネラル)
- ⑫「オンライン活用の『タネをまく』～目線は10年先の地域の姿～」横浜市健康福祉局 横浜市介護予防KICTY事業発表会(11/24、オンライン)
- ⑬「紡いできた『つながり』はチカラ」磯子区友愛活動員全体研修会(11/25、於：杉田劇場)
- ⑭「今の『チャレンジ』が数年後の豊かさをつくる」二ツ橋第二地域ケアプラザボランティアスキルアップ講座(11/26、於：二ツ橋第二地域ケアプラザ(横浜市))
- ⑮「2年後をイメージしながら改めて『サロン』の意味を考え

- る」横浜市瀬谷区中屋敷地域ケアプラザ主催サロンリーダー研修(1/29、於：中屋敷地域ケアプラザ)
- ⑯「紡いできたつながりをチカラに変えるには?」戸塚区社会福祉協議会ボランティアの集い研修(12/3、於：戸塚区社会福祉協議会)
- ⑰「あなたの『居場所』～なにがあれば?～」横浜市港北区篠原地域ケアプラザ主催篠原式セカンドライフ講座(12/4、5、於：篠原地域ケアプラザ)
- ⑱「地域で気軽に参加できる『居場所』とは?～コロナ禍の変化から改めて考えよう～」江東区シニア世代地域活動あと押しセミナー(12/6、於：亀戸文化センター)
- ⑲「『居場所』づくり～住民・行政～」江戸川総合人生大学介護・健康学科一年生(12/13、於：江戸川総合人生大学)
- ⑳「第二回生活支援コーディネーターカフェ」でコーディネーターとして登壇(12/16、オンライン)
- ㉑「10年後の地域をイメージしながらオンライン活用の『タネをまく』」横浜市港北区包括看護師・職員研修(12/21、於：港北区役所)
- ㉒第80回日本公衆衛生学会総会 シンポジウム14「住民主体の多様な通いの場・居場所の展開：その概念整理とPDCAサイクルに沿った評価」に共同座長(東京都健康長寿医療センター藤原先生)として登壇(12/22、於：京王プラザホテル)
- ㉓「コロナ禍から考える『ゆるやかなつながり』と社会的孤立予防・見守り対策」世田谷区福祉人材育成・研修センター主催の包括社会福祉士研修(12/23、オンライン)
- ㉔「『今』からはじめてみませんか?～豊かに歳を重ねるための『つながり貯金』～」横浜市瀬谷区阿久和地域ケアプラザ主催ライブプランセミナー(12/26、於：阿久和地域ケアプラザ)
- ㉕「3年後をイメージしながら改めて『居場所』の意味を考える」渋谷区北部圏域地域ケア会議(1/12、於：幡ヶ谷区民会館)
- ㉖「人生100年時代：新たなターゲットは『雇用延長』のサラリーマン」岡山市地域活動リーダー養成講座(1/15、オンライン)
- ㉗「コロナ禍から地域コミュニティの底力を磨く：ポイントはオンライン『も』」内閣府主催「令和3年度高齢社会フォーラム」第3分科会でコーディネーターとして登壇(1/17、オンライン)
- ㉘「新しい第二の人生の過ごし方～「今」からはじめる「つながり貯金」～」さいたま市セカンドライフ応援セミナー(1/21、於：浦和コミュニティセンター)

安順姫：

- ①「シニアのためのハッピーセミナー：ストレスに負けない心のトレーニング方法」地域介護予防教室(11/8、於：相模原市陽光台公民館)

Dia Information

- ②「高齢期の心の健康づくり：ハッピープログラムの取り組み」生涯学習「市民大学」(11/27、オンライン)

岩田明子：

- ①「うつ予防：毎日をいきいき楽しく暮らす幸せ習慣」地域介護予防悠遊シニアスタッフ研修会(11/15・29、於：相模原市大野北第1高齢者支援センター)
- ②「うつ予防：毎日をいきいき楽しく暮らす幸せ習慣」介護予防サポーターフォローアップ研修(11/25、於：横須賀市総合福祉会館)

◆寄稿・取材記事ほか◆

森義博：

(株)セールス手帖社保険FPS研究所「LA情報」；「老後資金のベースのひとつ『退職金』」(11月)、「老後資金の準備手段―〔前〕税制優遇のある制度(12月)、〔後〕個人型確定拠出年金(iDeCo)(1月)」

◆その他◆

【ダイヤル更新】「社会老年学文献データベース(DiaL)」の第40回更新(新規登録328件)を完了(12/1)。登録論文総数は12,979件です。



発行者 公益財団法人 **ダイヤ高齢社会研究財団**

〒160-0022

東京都新宿区新宿 1-34-5 VERDE VISTA 新宿御苑 3F

TEL : 03-5919-1631 FAX : 03-5919-1641

E-mail : info@dia.or.jp <https://dia.or.jp>

編集人 中島 保

製作 橋本確文堂 (三菱製紙ホワイトニューVマット)

発行 2022.2.25 / No.106